

令和元年度 第1回身体教育医学研究所うなん倫理審査委員会（議事要旨）

日時 令和元年7月2日（火）16時00分から17時35分

場所 加茂健康福祉センター かもてらす大会議室

【議事要旨用】

出席委員 塩飽邦憲、大城等、大場篤、安井修、矢壁正弘、梶浦靖二、内田孝夫

欠席委員 なし

事務局 小山伸、狩野明芳、佐藤慎治、加納昂、北湯口純、奥田久美子、五味達之祐

陪席 なし

【成立要件の確認（身体教育医学研究所うなん倫理審査委員会規程第3条）

（合意または議決条件は5名以上の委員の出席）

出席者数／全委員数 7名／7名

○ 倫理審査（4件）

審査事項	研究計画の継続・変更
課題名	身体活動を促進する地域介入が中高年者の身体活動量に与える効果： 地域ランダム化比較試験の拡大研究
申請者	北湯口純
審査内容	モデル地区介入研究（クラスターRCT）における対照地区の運動普及の公平性について質問があった。3年前からは対象地区であった地域も対象に含む全市での運動普及を展開しており、モデル地区介入の際の内容と同じ介入はできないが、全市で普及できるような仕組みづくりを進めていくことを説明した。
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認

審査事項	研究計画の継続・変更
課題名	地域在住高齢者の食環境と食生活・健康アウトカムとの関連
申請者	五味達之祐
審査内容	目的や分析方法に変更はなく、既存データとしての対象者を変更するということであったが、同研究計画内で対象者の変更を行うことは望ましくないとの指摘があった。
審査結果	全会一致で次の結果となった。

	条件付き承認（研究の新規実施として承認）
--	----------------------

審査事項	研究の新規実施
課題名	中山間地域在住高齢者の近隣住環境と運動器疾患との関連
申請者	北湯口純
審査内容	地理情報の内容について質問があり、傾斜角度や交差点密度といったような数値に変換した変数であるため個人を特定できるものではないということであった。
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認

審査事項	研究の新規実施
課題名	雲南市の子どもの健康・体力の規定要因を検証する長期モニタリングシステムの構築
申請者	北湯口純
審査内容	データの蓄積によるモニタリングシステム構築については問題ないが、そのデータをどのように分析するかという記載が必要であるという指摘を受けた。
審査結果	全会一致で次の結果となった。 条件付き承認 （研究計画の申請内容をモニタリングシステム構築までとし、共同研究機関にデータを渡しての分析については、分析計画が決まり次第その研究計画書を倫理審査することとして承認）